岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　山崎地区測量設計地質調査業務委託（急傾斜地崩壊対策・公共）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 掘削・掘削のり面

ボーリング名	NO.2	**調査位置**	広島県庄原市総領町下領家			**北緯**	34° 47′ 0.660″
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所			**調査期間**	2019年 9月 18日 ～ 2019年 9月 26日	**東経**	133° 04′ 55.793″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 288.21m	**角度**	180° 上下 0° 90°	**方位**	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 17°
総削孔長	10.00m					**使用機種**	**試錐機** 東邦D-0B / **エンジン** ヤンマーNFAD8 / **ポンプ** 東邦BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 ×(%) 最大コア長 ○ cm RQD —[%]	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 N値	深度－N値 図	原位置試験	室内試験	削孔状況 削孔月日	削孔速度（cm／h）	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧（MPa）	回転数（rpm）	送水圧（MPa）	削孔水・送水量（L／min）	排水量（L／min）
1	286.66	1.55		礫混じり砂	暗褐							12 [12] (100) / 10 [10] (100)		砂は細砂主体。φ5～20mm角礫を含む。深度1.45～1.55m安山岩角礫主体。		22 / 300 / 1.15 / 1.45	N値 ○			9/20	600 / 86	86／B2	シングル／メタル	300	50		W1	
2												13 [13] (100) / 16 [64] (100)									86			4.0		W3／20	19
3																				9/21	75					3.0	W3／20	19
4														岩片は硬質であるが、弱風化し褐色を帯びる。深度1.55～3.9m岩片～短棒状コア主体。深度3.9～6.2m短棒状コア主体。深度6.2～7.05m岩片状コア主体。深度7.05～8.3m短棒状コア主体。							75							
5																				9/24	46							
6				安山岩	淡褐青灰	w3	h1	B	III	b	CM	12 [12] (100) / 16 [48] (100)									71	66	ダブル／メタル付	350	150			
7																				9/25	24					4.0	W2／15	0
8	280.01	8.20										16 [39] (100) / 19 [64] (100)									35			400				
9					青灰	w2		A	II	a	CH	42 [100] (100)		新鮮硬質で棒状コア主体。							67							
10	278.21	10.00																		9/26	55							
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												
19																												
20																												